

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：三和コンクリート工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		経営理念及び社是、社訓はWEB、各事業所内に掲示し、社内外での共有を行い、全社員で経営理念・経営目標の実現に向けて取組んでいる。								8	9								17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令順守の観点から就業規則に服務規律等を定め、入社時には誓約書を交わし、担当者が、朝礼や終礼、会議等の場で都度、法令順守の重要性を社員に向けて発信している。																	16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		仕入や販売に係る価格交渉は、管理者が検証を行い、不当な値引きや、仕入先からの賄賂の供与がないかの牽制を行うと共に、社員には会議等で周知している。										10							16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		管理本部を設け窓口部署として対応している。																		16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産侵害を防止するため、知的財産保護の重要性及び侵害排除について、安全教育等において従業員へ周知している。								8.2 8.3	9									16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		服務規律において個人情報保護に関する指針を定め、各部署の会議時等において、個人情報の取扱いにおける注意事項等を説明し、個人情報漏洩防止に取り組んでいる。																	16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		あらゆるステークホルダーの意見に耳を傾け、健全な企業活動に取り組んでいる。特に、苦情に関しては、各事業所で共有化し改善に取り組んでいる。																	16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		社会人としての倫理観については服務規律に定め、会議等で社員に対して発信している。取引先との癒着等を防止する為、担当先の入替等をおこなっている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。	●											9		11		13.1					16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●										8	9										17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5			8				12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		雇用条件等に関しては、就業規則に定め、差別、ハラスメントの禁止行為に関しては服務規律に定め、社内で差別や人権侵害がない職場づくりに取り組んでいる。			4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		安全衛生管理委員会を設け、年に一度「安全大会」を開催し、各工場、各営業所で重点項目を掲げ、事故防止に取り組んでいる。定期的に工場責任者が、工場の危険作業力所の点検を行い、労働環境の改善を図り、労働災害の撲滅に取り組んでいる。		3						8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		人事評価制度を導入し、資格取得手当の支給等、社員のモチベーションの向上に努め、同一労働同一賃金の原則に沿った対応をしている。				5.5			8.5		10.2 10.3										
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		残業時間の管理徹底や、年間休日数を2022年は7日増やす等、働き方改革への取組み、家庭と仕事の両立を図るためにワークバランスを推進している。		3		5.5			8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		業務に必要な研修、資格取得のための講習会参加費用を会社負担とする等、資格取得を奨励し、人材育成に取り組んでいる。		4	5.5				8	9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		毎週月曜日朝礼時に、労働災害に対する注意喚起を行っている。毎年の健康診断経費を会社が負担し、血圧測定機の設置など社員の健康を維持できるような対策を講じている。		3					8										17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		外国人実習生の受け入れ、女性営業職員の採用や定年後の再雇用を積極的に推奨するなど、多様な人材が活躍できる職場環境の整備に取り組んでいる。			4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3								16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		必要に応じてテレワークの導入やWEB会議も導入しており、新しい生活様式への対応を行っている。		3					8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		DX推進チームを組成し、ICTやAIを活用した在庫管理システムの構築や、生産管理のオンライン化等、業務の効率化に取り組んでいる。			4				8	9.1		11	12								
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●				3	4				8	9			12								

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：三和コンクリート工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●	製造過程において発生する産業廃棄物の処理に関しては、適切な管理、処理に取組んでいる。		3.9		6.3				11.6	12.4		14.1	15.1	
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●	簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を把握し、照明はLED、社用車は軽自動車、EV車に随時切替える等、使用量削減に取組んでいる。				7.3						13			
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●	環境省の「簡易計算シート」により、自社のCO2排出量を把握している。 照明のLED化、社用車のEV車導入、自社製品の原材料配合に火力発電で排出される副産物を活用する等、CO2排出量の削減に取組んでいる。		2.4		7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●	当社製品の擁壁では、植物や生物の生態系保護に配慮した環境保全型ブロックを製造販売しており、環境の保全に取組んでいる。			6.6							14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リユース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●	製品製造において製品ごとの適正在庫を把握し、計画的に製品製造を行うことで無駄を無くすよう取り組んでいる。 出荷後に工場に戻った生コンを利用した製品を製造販売している。社内ではペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。					9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●	各工場から排出される洗い水は、排水処理リサイクルシステムを導入し、再利用を行っている。 従業員には「節水」を励行するよう伝え、水資源の保全に取組んでいる。		2.4	6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15	17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●	環境保全型ブロックの製造を行っている。 火力発電所において、発電時に排出される副産物を配合したコンクリートを使用し、製品の開発・製造に取組んでいる。					9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		1	2		6.4					12.3		14	15	17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●	法面補強工事を行う際、壁面緑化が可能となる商品の提供を行い緑の創出と保全に取組んでいる。								11.6 11.7		13.1 13.3		15	17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●	太陽光発電事業にも取り組んでおり、年間100万kwhの再生可能エネルギーの供給を行っている。				7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3			
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●				6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●					6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●										12.2 12.5		14		
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●	営業車にはハイブリット車、軽自動車を導入し環境にやさしい自動車の使用を促進している。					9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●					7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13			17.17

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：三和コンクリート工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●	製品製造に関しては、厳しい社内規格による品質管理を徹底し、製品の安全性や品質を確保している。 製品毎にJIS認証監査等、外部団体からの定期的な監査を受け、安全性や品質の確保を徹底している。			3.9						9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●	障がい者乗用ブロック等、バリアフリー製品の製造販売を通して、誰もが利用しやすい環境整備を行っている。									9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●	九州電力苅北火力発電所において排出される副産物（フライアッシュ）を使用し、コンクリート製品の製造を行うことで産業廃棄物の地産地消を実施している。		2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●						7						12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●	道路の除草作業を軽減する「草止境界ブロック」を製造販売している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●	各種団体の清掃活動への参加や、自治体への寄付等を通して、社会貢献活動を積極的に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
持続可能な社会・地方創生	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●	各事業所、社員居住地のハードマップを確認し、各事業所・各部において緊急連絡網を作成し、緊急時に安否の確認、避難指示が行えるように、事前対策を進めている。				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●	耐震性貯水槽の製造販売を行っている。									9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●	社内でSDGsの研修を行い、社員にSDGsへの意識が浸透している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受け入れ】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、職場間連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●	高校生・大学生のインターンシップ受け入れ態勢を整えている。				4					8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●	県内高校、大学への就職斡旋を行っている。					4.4					8.5 8.6								17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●			2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。